笑顔をつなぐ広報紙

広報人吉

HITOYOSHI City Public Relations

広報ひとよし

2018
2

No.1099

平成30年人吉市消防出初式 フォトリポート

平成29年度 人吉市子ども議会を開催しました

４月使用分から水道料金を改定します

人吉市公式
インスタグラム
はじめました！

私たちの声で、少しでも多くの人に情報を伝えたい

厚生労働大臣表彰を受賞した

人吉市音声訳ボランティア さくらの会

さくらのかい

視覚障がい者の方へ、情報を声にしてカセットテープに録音し届けるボランティア活動を行っている。昭和57年に市社会福祉協議会が設立した「人吉朗読の会」と平成9年に発足した「対面朗読ボランティアさくらの会」が合併し、同10年に「さくらの会」として始動。現在会員は18人で、ことし結成20周年を迎えた。広報紙の音声訳が必要な方、ボランティアに興味がある方は市社会福祉協議会（☎２４－９１９２）まで。

▲功労者として厚生労働大臣表彰を受賞。松岡市長から表彰状が渡された

▲マイクを前に、さまざまな情報を録音するさくらの会の皆さん

お人よし

人吉で輝いている人

視覚障がい者の方に、音声で情報を届ける音声訳ボランティア。「広報ひとよし」などの情報を声で届けているのが人吉市音声訳ボランティア「さくらの会」の皆さんだ。同会の長年の活動が認められ、ボランティア功労者として厚生労働大臣表彰を受賞。平成29年12月14日に松岡市長から表彰状が渡された。

同会では、カセットテープに「広報ひとよし」や「社協だより」などの身近な情報を声に出して録音し、目の不自由な方に届けるボランティア活動を行っている。昨年7月からは視覚障がい者の方だけでなく、寝たきりの方や入院している方などにも声の情報を届けるようになった。現在も声の情報を求める方が増え続けている。

音声訳のほか、ＮＨＫのアナウンサーを招いての研修や、人吉球磨視覚障がい者福祉協会との交流など活動内容はさまざま。近年は、録音する音声データのデジタル化に対応したいと会を挙げて勉強中だ。同会長の木村恵子（けいこ）さん（願成寺町）は、「ボランティアをすると、逆に得るものが多い。活動の中で出会った方々と深まる絆が、私たちの一番の財産です」と笑顔で話す。

これからも思いと個性を声に乗せて、情報を届けていく同会員の皆さん。「声色は全員違う。それぞれの持ち味を生かし、楽しみながら活動を続けていきたい」

今月のPICK UP NEWS！

小・中学生が非常時の給食を体験

阪神淡路大震災から23年を迎えた1月17日。市学校給食センターが、自然災害に備えて市内小・中学生を対象に、非常食をメニューに加えた献立を提供しました。

西瀬小では、事前に温められた救給（きゅうきゅう）カレーと野菜スープ、みかん、牛乳を給食当番が配膳。レトルトパウチに入った救給カレーは、東日本大震災後に給食が作れない状態が続いたことをきっかけに開発された非常食です。初めて食べる非常食に、児童たちは興味津々。4年生の川越和歌乃（わかの）さんは「このような非常食があることを知り、勉強になった。栄養も考えられていておいしかった」と話していました。西瀬小では給食の後、地震・火災が発生した場合の避難訓練も実施されました。

おいしい非常食を食べてにっこり（上）／給食当番が協力して配膳。「はい、どうぞ！」（下右）／ご飯も入った常温でも食べられる救給カレー（下左）

CONTENTS

広報ひとよし
NO.1099

2018 FEB 2

04－05 平成30年 人吉市消防出初式フォトリポート
06－07 平成29年度 人吉市子ども議会を開催しました
08－09 話題をおって
10－11 ４月使用分から水道料金を改定します
12－13 ４月から新国民健康保険制度が始まります 市民健診の申し込みが始まります
14－15 第15回ひとよし温泉春風マラソン
16－17 人吉球磨は、ひなまつり
18－21 情報ひろば
22 はい、こちら消費生活センターです
23 COOL CHOICE ようこそとしょかんへ！
24 日本遺産を訪ねて 保健センター子育て通信
25 ひとよしのおごちそう 市長日記
26 わが家の愛（アイ）ドル 人吉市地域おこし協力隊です 編集後記
27 みなさんからのおたより
28 Hitoyoshi information ／ひとよし大未来会議参加者募集

今月の表紙

人吉市消防出初式の放水競技で、ホースをみんなで押さえ的に当てる団員の皆さん。１月14日の出初式で魅せたわが町の「消防団」の勇姿をぜひご覧ください（４～５ページ）。

平成30年 人吉市消防出初式

新春恒例の人吉市消防出初式を、1月14日にふるさと歴史の広場で開催しました。女性消防隊を含む市消防団員337人が参加。応援に訪れた多くの市民の前で、日頃の訓練の成果を競いました。

規律の部で行われた観閲と分列行進では、一糸乱れぬ動きを披露し観客から大きな拍手が送られました。市内保育園の幼年消防クラブと西瀬少年消防クラブによる通常点検では、子どもたちが大人顔負けのりりしい姿を披露。勇姿を収めようと、多くの保護者がカメラを構えていました。

午後は出初式の目玉である放水競技が行われました。団員たちはスタートの合図に合わせて一斉に全力疾走。5本のホースを連結し、高さ約15㍍のかごに入った玉を落とすまでの時間を競いました。僅差で争う中、第4分団第2部（矢黒、上・下永野）が31秒34の好タイムで制しました。

総合優勝は、規律の部・放水競技の部ともに好成績を収めた第4分団第1部（上・下薩摩瀬、下城本、宝来、相良）が栄冠を手にしました。

写真1＿ホースを担ぎ、全力疾走！　**写真2**＿ポンプのレバーを操る手にも力が入る　**写真3**＿連結失敗！ 水が勢いよく噴き出す　**写真4**＿観客も一緒に的を見守る　**写真5**＿円陣を組み士気を高める団員たち　**写真6**＿「当たれ！」しっかり狙いを定めて放水！　**写真7**＿指先までそろった分列行進　**写真8**＿防火の誓いを宣誓した人吉乳児保育園の東明佳里（あかり）ちゃん　**写真9**＿日本一に輝いた女性消防隊の操法披露　**写真10**＿かわいらしい幼年消防クラブの通常点検　**写真11**＿ラッパ隊も盛大に式を盛り上げる

平成30年出初式成績

規律の部

①第6分団第1部（東間上・下）
②第4分団第1部（上・下薩摩瀬、下城本、宝来、相良）
③第6分団第2部（七地、浪床、蟹作、赤池原、赤池水無）
④第4分団第2部（矢黒、上・下永野）
⑤第3分団第1部（温泉、上・中・下林）
⑥第4分団第3部（上・下戸越、鹿目）

放水競技の部

①第4分団第2部
②第3分団第3部（中神）
③第4分団第1部
④第5分団第3部（木地屋、東・西大塚、田野）
⑤第7分団第3部（大畑、大畑麓、大野、矢岳）
⑥第2分団第1部（南・北泉田、鶴田、鬼木）

総合優勝

第4分団第1部

（上・下薩摩瀬、下城本、宝来、相良）

優勝コメント　西 弘敬（ひろとし） 部長

「昨年までは総合優勝ができず悔しい思いをしました。ことしは部員と練習を重ね、家族の協力もありこの結果が出せたと思っています。ありがとうございました！」

平成 29 年度 人吉市子ども議会を開催しました

未来を担う子どもたちが市議会の模擬体験を通し、市民生活と政治の関わりやまちづくりを考えてもらおうと、1月19日に17年ぶりの「人吉市子ども議会」を開催しました。

市内6小学校の6年生10クラスから2人ずつ選ばれた20人の児童が、子ども議員として議場に登壇。今回、質問の一部を紹介します（敬省略）。議会の様子は、市ホームページで見ることができます。

問合せ　市学校教育課教育係（☎22-2111内線5221）

人吉の経済産業の活性化について

人吉東小6年
岩元 寛和（いわもと ひろかず）・西 秀太（にし しゅうた）

Q 市内の会社が商品を市民に売り込む「人吉、お金の地産地消」プロジェクトを考えました。指定の店で特産品や店自慢の商品を買うとスタンプがもらえ、一定の条件を満たすと商品がもらえる取り組みです。これが広がれば経済活性化につながると考えますがいかがですか？

A 市内で作った物を市民が消費して地域内でお金を循環させることが経済活動の基本です。地産地消につながる仕組みづくりに、今回の提案を参考にします。

1人に1台タブレット端末を

Q 人吉東小には、タブレット端末が約170台ありますが、1人1台ではありません。タブレット端末があれば、みんなが楽しく、分かりやすく活動できます。タブレット端末を1人1台備えることを要望します。

人吉東小6年
溝口 清加（みぞぐち さやか）・岩下（いわした） すみれ

A 教育用タブレットの最大の利点は、勉強に興味を持ち、楽しく勉強できることだと思います。導入にはお金が必要ですが、可能な限り支援していきます。

犬童球渓誕生祭の開催を提案

東間小6年
田中 美羽（たなか みう）・田上（たのうえ） 心（こころ）

Q 歴史上の人物を活用して人吉の知名度を上げるため、東間小の大先輩・犬童球渓先生の「犬童球渓誕生祭」を提案します。銅像の前で歌ったり、犬童球渓記念館まで街中を歩いてもらったり、市の歴史や文化がもっと有名になるためにこのような取り組みはいかがですか？

A 市では毎年、「犬童球渓顕彰音楽祭」を開催しています。音楽祭の今後のあり方を考える中で、提案のような取り組みを実施して市内外の多くの方に楽しんでいただく機会につなげていけないか考えていきます。

人吉らくらく移動を提案

東間小6年
西 悠雅（にし ゆうま）・告川（つげかわ） 滉（こう）

Q 僕たちは「人吉らくらく移動」計画を提案します。これは、75歳以上で免許を返納した方にタクシーやバスで使える特権パスを発行したり、自動運転自動車のような高度な機械を取り入れたりすることです。交通手段が増えることで、買い物や通院など便利に生活できるのではないでしょうか？

A 高齢者の外出は、健康づくりや街のにぎわいにつながります。自動運転が公共交通に使えるにはもう少し時間がかかりますが、できるだけ早く住民の方が便利に移動できるよう、みんなが喜ぶ「人吉らくらく移動」を実現したいと思います。

中原小6年
杉野 怜（すぎの れい）・愛甲（あいこう） 優日（ゆうび）

子どもたちが安心して遊べる町へ

Q 中原校区には、安心して遊べる場所がありません。そこで、安全を守る防犯カメラが設置され、遊具があり、ボール遊びもできる広い公園を作って欲しいと考えました。

A 人吉浄水苑の横に広い公園がありますが、原田地区に住む子どもたちには少し遠いと感じるかもしれません。公園を作るには広い土地が必要で、土地の持ち主の方の協力や工事費用など問題がたくさんあります。すぐに実現は難しいですが、地域の皆さんからの要望や意見を参考に考えていきます。

中原小6年
正岡 芽依（まさおか めい）・東（ひがし） 真叶（まなと）

今ある人吉の名所を生かした新しい取り組み

Q 人吉市では、インスタグラムなどのSNSを作っていますか？　球磨川にインスタ映えする場所を作り写真を上げれば、見た人たちが興味を示し観光客が増えるのではないでしょうか？

A インスタグラムは、若い人に見てもらえる大きな効果があります。とても素晴らしい提案なので早速、公式アカウントをスタートし、人吉の魅力を世界中に発信します。皆さんも魅力発信に参加してください。

人吉市公式
インスタグラム

↑QRコードから読み取れます。フォローお願いします！

大畑小6年
茂田 愛梨（しげた あいり）・宮本（みやもと） 昂（こう）

学校と地域が一体でリサイクル活動を

Q 学校正門近くにリサイクルボックスを設け、再利用できる資源のリサイクル活動に地域の方も協力してもらうのはどうでしょう。地域の方と活動することで触れ合いにもなり、リサイクル意識が地域全体で高まることが期待できます。

A リサイクルは、意識と正しい知識を持つことが重要です。今回の提案は良いアイデアだと思います。校長先生などに呼び掛けて地域一体でリサイクル活動の実施を積極的に進めます。

安心安全のまちづくりについて

Q 部活動を終えて夕方遅くに下校するとき、場所によってはとても暗く人通りもほとんどない道を通らなければなりません。私たちの登下校を安全にするため、街灯の設置をお願いします。

西瀬小6年
久保 明日香（くぼ あすか）・越智（おち） 天佑羽（かみゆ）

A 市では、夜間の歩行者の安全確保のため、防犯灯の整備を実施しています。町内会と設置場所を相談しながら、安心して通学できるよう整備を進めます。

人吉西小6年
山﨑（やまさき） 南（みなみ）・豊田（とよだ） 紀子（のりこ）

人吉市を大切な場所と思えるために

Q 国宝の青井阿蘇神社の周りに、神社を紹介する雑誌や人吉名物を使った新しいスイーツを売る店をつくってみては？　地元の人が足を運ぶようになり、活気付くと思います。人吉市のことを住んでいる人たちがもっと「大切な場所だ」と思えるようにこの取り組みを行ってみてはどうでしょう？

A 神社の周りの新しい店で今以上に神社やお土産を紹介できれば、足を運ぶ人が増え、活気につながるでしょう。神社だけでなく、人吉球磨地域全体を「大切な場所」と思えるよう、さらに意見を交わし、皆さんと力を合わせていきます。

人吉西小6年
油井 拓（ゆい ひらく）・寺井（てらい） 彩花（あやか）

避難所の災害時の備えについて

Q 災害が起きて避難所に逃げたとき、避難者の食料や日用品はどのように準備・配布するのですか？

A 市では現在、乾パン約1300缶と2トンの飲料水約1000本を各避難所に分けて備蓄しています。まだ十分ではないので、計画的に備蓄していきます。

かいけつゾロリがやってきた！
平成29年度人吉市図書館まつり

子どもたちに本に親しんでもらおうと、図書館まつりを1月13日にカルチャーパレスで開催しました。

小ホールでは、人吉球磨読書感想画コンクール表彰式や童話発表大会最優秀者の発表などを実施。ロビーにはコンクールに応募された作品が展示され、児童や保護者が色とりどりの作品を鑑賞しました。今回は子どもたちに人気の児童書のキャラクター・かいけつゾロリも登場。表彰式や景品付きのじゃんけん大会で、図書館まつりを盛り上げていました。

表彰式にはかいけつゾロリも登壇！

地域づくりは人材育成から
地方創生実践塾in人吉市

地方創生を担う人材育成のため、一般財団法人地域活性化センターが全国で開催している「地方創生実践塾」が1月19日・20日、矢黒町のひまわり亭や球磨郡あさぎり町のリュウキンカの郷で開かれました。

全国各地から、地方創生に携わる行政職員や地域づくり団体のメンバーなど35人が参加。主任講師を務めた本田節さんの食を柱にした取り組みの紹介や、参加者がアイデアを出し合うグループワークなどを行いました。参加者は、積極的に地域づくりについて学んでいました。

コミュニティ・ビジネスをテーマに意見を出し合う参加者

笑いと涙の子育て談義に感動
平成29年度家庭教育講演会

7男3女の子育て体験を基にした岸信子さんの講演会が、1月20日に中小企業大学校人吉校で開催されました。岸さんは宇土市出身。子育てに関する講演や著作活動で活躍しています。

講演会には子育て世代を中心に約80人が参加。岸さんは「なりたい　お母さん」と題して、自身の子育てを振り返りながら「最初はいいお母さんになりたいと思っていたが、子どもの成長には母親以外にもたくさんの人が関わっている。お母さんは『大好きよ』と伝えるだけでいい」と話していました。

ユーモアたっぷりに10人の子育て体験を話す岸さん

英語で人吉を案内しよう
英語での観光案内人養成講座

市国際交流協会は「英語での人吉観光案内人養成講座」を1月19日に東西コミセンで開催しました。市ALTの中神レベッカさんが講師を務め、外国人観光客を案内するために必要なこつを教えました。

参加者は、温泉や球磨川下りなどの英単語や会話のマナーを学習。ゲームやスピーチを通して英語を学びました。参加した橋口美保子さん（上漆田町）は「知っている英語と、案内に必要な言い回しの違いに驚いた。市民にも基本の単語を知ってもらえたら」と話していました。

人吉の観光に関する英単語のゲームで学ぶ参加者

ピリッとおいしい本格キムチ
キムチ作り講座

本場韓国のキムチ作りを学ぶ講座を、1月18日に人吉旅館で開講しました。同旅館の女将で韓国出身の堀尾里美さんが講師を務め、本格キムチの作り方を伝授。主催は市国際交流協会で、食を通して異文化に触れることが目的です。

講座では堀尾さんをお手本に、参加者もキムチ作りを体験。約40人が参加し、メモを片手に作り方の秘訣を学んでいました。参加した池田尚美さん（球磨郡あさぎり町）は「自分で作るキムチとは大違い。早速試してみたい」と話していました。

キムチ作りを伝授する堀尾さん（左）と真剣に学ぶ参加者

心身を鍛え幸福を願う
石水寺こども寒行

大寒の前日1月19日に、石水寺で「こども寒行」が実施されました。当日は中神町大柿の白木神社をスタートし、同寺を目指す道のり。43人の児童生徒が「オー」と大きな声を出し、心身を鍛え地域の幸福を願い約1時間歩きました。

小学1年生から毎回参加している人吉東小6年の千原充己君は「熊本市内に進学するため今回が最後の参加。しっかり声を出して歩きました」と笑顔で感想を話しました。寒行後は受験を控える中学生8人の合格祈願も堂内で実施されました。

寒行から戻りお堂の前で祈願を行う参加者

舟くぎ製作、一打入魂！
球磨工高生 舟くぎ贈呈

球磨川下りの造船や修理に役立ててもらおうと球磨工高機械科の生徒たちが、製作した舟くぎ300本をくま川下り株式会社に贈りました。舟くぎは日本古来の建築物に使われる和くぎの一種で、舟板の接合に使用されます。昨年4月から3年生が鍛造の課題研究で週3時間かけて製作。平成23年から同社に寄贈しています。

1月11日に行われた贈呈式で、3年生の北﨑文人さんと平川仁也さんは、「魂を込めて製作にあたった。ご活用ください」とあいさつしていました。

舟くぎ300本を寄贈する球磨工高機械科の生徒たち

姉妹締結から40年
南大邱青年会議所表敬訪問

新年賀詞交歓会出席のため本市を訪れていた韓国南大邱青年会議所メンバーが、1月18日に松岡市長を表敬訪問しました。南大邱青年会議所は一般社団法人ひとよし球磨青年会議所と姉妹締結を結んでいて、ことしは締結40年の記念の年。

松岡市長は「何度も人吉球磨地域を訪れていただき感謝している。今後も良い関係を築いていきましょう」と歓迎。金東奎理事長は「人吉球磨地域は自然豊かで毎回私たちを温かく迎えてくれ、自然体でいられる」と本市の感想を話していました。

金理事長（左から3番目）らと互いの友好を確認し記念撮影

4月使用分（5月検針分）から 水道料金を改定します

【問合せ】市上水道課（☎22-5497）

月の使用水量が8立方㍍以下の場合は現在の料金以下になりますが、8立方㍍を超える場合はおおむね10㌫料金が高くなります。

人吉市水道事業の現状

人吉市の水道料金は、平成8年4月1日の料金改定以降、22年間現行料金を維持してきました。しかし、人口減少や節水機器の普及などの影響で給水収益が少なくなったり、給水開始から60年を迎え老朽化した施設や管路の耐震化などによる事業費の増加が見込まれたりと、今後の安定的な水道事業の持続が危ぶまれています。

高齢者世帯や単身世帯の増加や節水意識の高まりで、1戸当たりの使用水量が減少。現在の基本水量（一般用で月10立方㍍まで）の範囲内では使用水量にかかわらず水道料金が変わらないため、不公平感を感じる声が寄せられています。

料金改定を人吉市水道事業運営審議会が審議

「水道事業の安定経営の持続」と「水道料金の不公平感の解消」という2つの大きな課題を踏まえ、平成28年9月8日に松岡市長から人吉市水道事業運営審議会に、水道料金のあり方の意見を求めました。同審議会では、7回の審議会で慎重に審議し、平成29年5月12日に市長に意見を伝えました（答申）。

▲審議会の井田会長から松岡市長に答申

市では、平成29年9月定例市議会に答申内容を尊重した人吉市水道条例の改正を提案。ことし4月使用分からの料金改定が認められました。

改定のポイント

○基本水量制を廃止
○基本料金を一律80円引き下げ（税抜き）
○従量料金を段階的に設定
○用途の見直し（「営業用」の廃止）

※詳しくは11㌻の水道料金表をご覧ください。

安全・安心な水道を未来へ～安定した水の供給をいつまでも～

安全・安心な水道水を届けるため、利用者の皆さんには大変な負担をお掛けします。今後もさらなる経営の効率化や経費の削減、事業費用縮減など、より一層経営努力を実行していきますので、水道料金の改定にご理解とご協力をお願いします。

現在の水道料金表（税込み）

種別・用途		口径	基本料金		従量料金	備考
専用	一般用	13㍉㍍	使用水量10立方㍍まで	874.8円	10立方㍍を超えた使用水量 151.2円／1立方㍍	営業用以外の専用家事用水に使用するもの
		20㍉㍍		1,036.8円		
		25㍉㍍		1,155.6円		
		40㍉㍍		1,695.6円		
		50㍉㍍		2,775.6円		
		75㍉㍍		3,304.8円		
	営業用	13㍉㍍	使用水量100立方㍍まで	11,739.6円	100立方㍍を超えた使用水量 151.2円／1立方㍍	料理店や飲食店、娯楽場などの営業に使用するほか、官公署や学校、病院、会社、工場、公衆浴場などに使用するもの
		20㍉㍍		11,934.0円		
		25㍉㍍		12,128.4円		
		40㍉㍍		12,592.8円		
		50㍉㍍		13,629.6円		
		75㍉㍍		14,212.8円		
共用			1戸で10立方㍍まで	874.8円	1戸で10立方㍍を超えた使用水量 151.2円／1立方㍍	1個の給水栓を2戸以上で共同使用するもの
一時用			280.8円／1立方㍍			工事現場などで臨時に使用するもの
私設消火栓		25㍉㍍未満	421.2円／1個、1回、20分以内			私設消火栓を消防演習に使用したとき
		25㍉㍍以上50㍉㍍未満	1,695.6円／1個、1回、20分以内			
		50㍉㍍以上	4,341.6円／1個、1回、20分以内			

改定後（4月使用分から）の水道料金表（税込み）

給水装置の種類	口径など	基本料金	従量料金 第1段	従量料金 第2段	従量料金 第3段
専用給水装置および共用給水装置	13㍉㍍	788.4円	1立方㍍以上8立方㍍以下 10.8円／1立方㍍	9立方㍍以上10立方㍍以下 43.2円／1立方㍍	11立方㍍以上 167.4円／1立方㍍
	20㍉㍍	950.4円			
	25㍉㍍	1,069.2円			
	40㍉㍍	1,609.2円			
	50㍉㍍	2,689.2円			
	75㍉㍍	3,218.4円			
	一時用		308.8円／1立方㍍		
私設消火栓	25㍉㍍未満		463.3円／1個、1回、演習20分以内		
	25㍉㍍以上50㍉㍍未満		1,865.1円／1個、1回、演習20分以内		
	50㍉㍍以上		4,775.7円／1個、1回、演習20分以内		

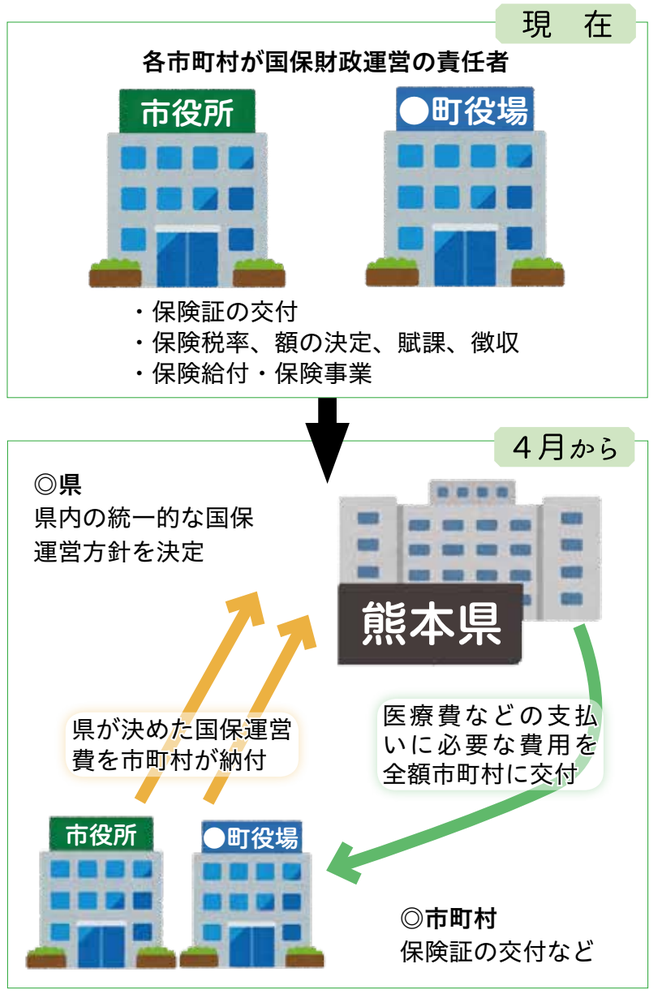
4月から 新国民健康保険制度が始まります

現在、国民健康保険事業は県内各市町村が独自で運営していますが、4月から県が運営主体になり県内市町村と共同で事業を運営していきます。

- ●新制度開始に伴う手続きは必要ありません。
- ●現在お持ちの保険証は、7月31日㈫までそのまま使用できます。
- ●8月1日㈬から使用できる新制度の保険証は、7月中旬以降に郵送します。

新制度の主なポイント

・県が県内市町村と共に国民健康保険事業の運営を担います。
・県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業運営などを維持し、制度の安定化を図ります。
・県が県内の統一的な国民健康保険運営方針を示し、市町村が担う事務の効率化や標準化、広域化を推進します。



新制度の県と市町村の役割

◎県の主な役割
・市町村ごとに国民健康保険事業納付金の額を決定
・財政安定化基金の設置・運営
・事務の効率化や標準化、広域化を推進
・標準保険税率を算定・公表
・保険給付に必要な費用を市町村に全額交付
・市町村の保険給付の点検
・市町村の保健事業への助言や支援

◎市町村の主な役割
・国民健康保険事業納付金を県に納付
・被保険者証の発行などの資格管理
・標準保険税率を参考に保険税率を決定
・保険税の賦課・徴収
・保険給付の決定・支給
・被保険者の特性に応じたきめ細かな保健事業の実施

新制度開始で変わること

・被保険者証などの様式
・高額療養費の多数回該当通算方法
※県内の市町村に住民票を移した場合は、原則として通算回数を引き継ぎます。

新制度開始で変わらないこと

・市町村担当窓口での各種申請や届出などの手続き
・特定健診など保健事業の実施

問合せ　市保険年金課国保年金係（☎２２－２１１１ 内線１２２１・１２２２）

Medical checkup

市民健診の申し込みが始まります

申込書を郵送しています

1月下旬に、市民健診の申込書を世帯ごとに郵送しています（国民健康保険加入者で40歳の方は別封筒で案内）。必要事項を記入し、次の方法で申し込んでください。

市民健診は、74歳以下の方は4～8月、75歳以上の方は9～12月に実施します。

提出方法

◎返信用封筒に入れ郵便ポストに投函（とうかん）
◎市保健センターに直接提出
※申込書は、健診を受けない方も「申し込まない」にチェックを入れて全員提出してください。

職場健診を受ける方へ

本年度は、企業や医療機関など職場健診が実施される事業所に勤めている方にも市民健診申込書を郵送しています。

申込書には、対象者ごとに受診可能な健診項目を記載しています。職場で受ける健診項目を必ず確認して、希望の健診項目を選んで提出してください。

来年度から申込書の送付が必要ない方は、同封の調査票に記入して提出してください。提出した方には、来年度から申込書を送付しません。申込書が必要になった場合は、市保健センターに連絡してください。

胃がん検診の内容が一部変わります

40～49歳の方は、胃がん検診方法の胃カメラを廃止し胃透視（バリウム）だけになります。

特定健診対象者全員に受診票を送付

特定健診とは、医療保険に加入している40～74歳の方を対象にした健診で、体全体の健康状態をチェックするものです。

対象者の方全員に受診票を送付します（職場で受診する方や自費で受診する方を除く）。

治療中の病気の検査とは目的が違うので、同じ血液検査でも検査項目が異なることがあります。治療中の方も受診しましょう。

無料クーポンによる婦人科検診

対象者には5月下旬に案内を郵送します。

◎**子宮頸がん検診対象者**：平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれの方
◎**マンモグラフィー検診対象者**：昭和52年4月2日～昭和53年4月1日生まれの方

歯周疾患・骨粗しょう症検診

対象者の方全員に受診票を送付します。この機会にぜひ検診を受けましょう。

年　齢	市民健診の実施月		
	病院・医院	検診車（保健センターまたは各コミセンで実施）	検診車での婦人科検診
19～74歳	4～8月	4～5月	11月
75歳以上	9～12月	11月	

※対象者には1月中に申込書を郵送しています。
①返信用封筒でポストへ　②直接市保健センターへ
健診を受ける人も受けない人も、どれかの方法で提出してください！

申し込み期限　２月16日（金）

※人間ドックの健診結果を提出してください！

40～74歳の国民健康保険加入者で人間ドックを受診した方は、健診結果を市保健センターに提出すると、特定健診受診者としてカウントされます。特定健診受診率向上のため、健診結果の提出にご協力ください。

問合せ　市保健センター 健康増進係（☎２４－８０１０）

“日本遺産と球磨焼酎の里”

第15回 ひとよし温泉春風マラソン

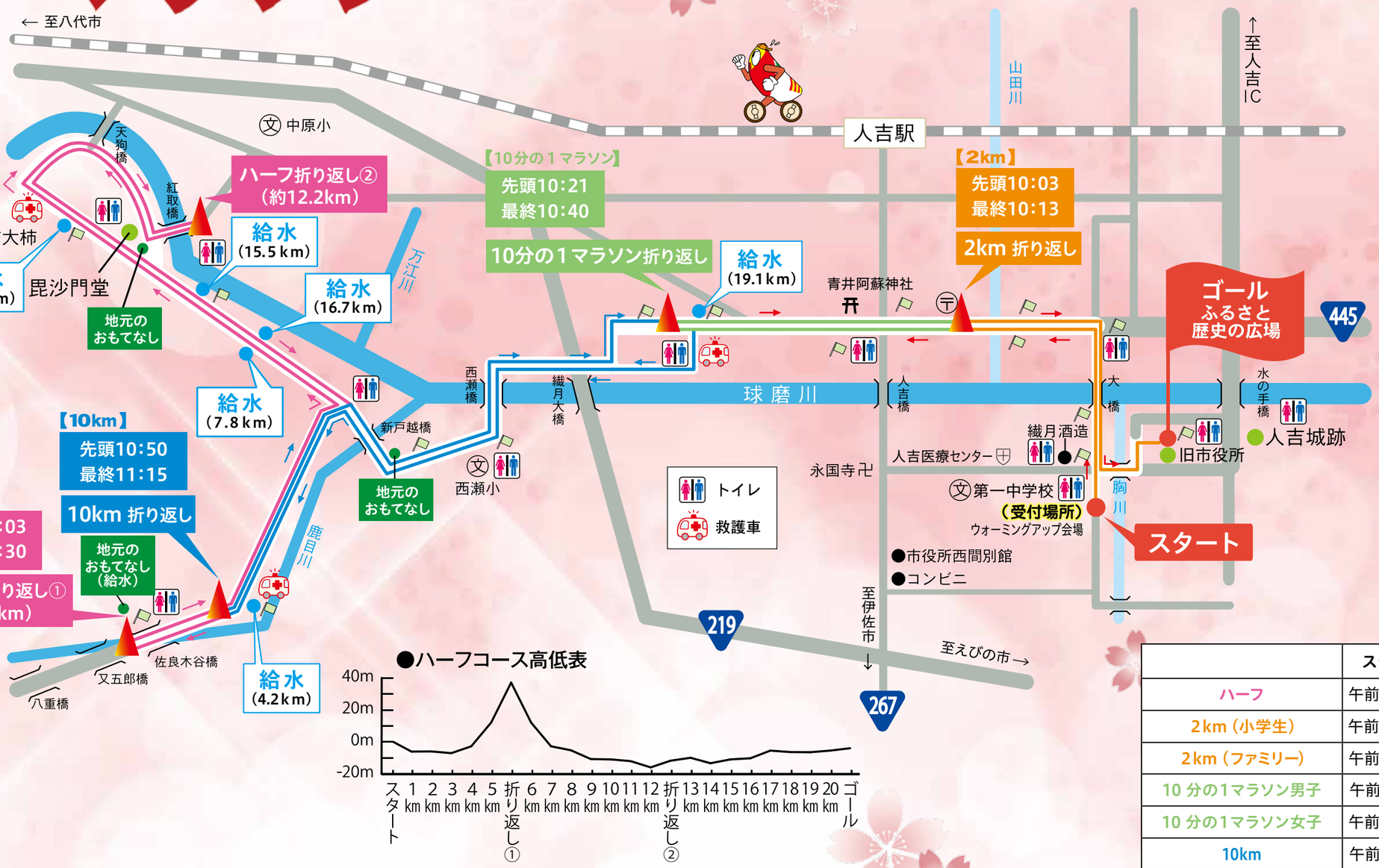
ゲスト
俳優　宇梶 剛士さん

2月18日 日　会場：ふるさと歴史の広場　雨天決行

開会式：2月17日 土　会場：第一中学校体育館（午後4時～）

大会当日の交通規制にご協力ください

マラソン当日は、午前9時15分から午後0時30分までコース周辺の交通規制を行います。水の手橋と織月大橋は常時通行可能です。乗り合いタクシー（公共交通機関）は、時間帯によって全区間運休する便があります。ご迷惑をお掛けしますが、警察官や交通指導員の指示に従っていただきますようご協力をお願いします。



★コース案内・囲み枠の内容例★

- 2km
- 10km
- 10分の1マラソン
- ハーフ

【10km】← コース（距離別）
先頭 10:50 ← 通過予定時刻（先頭）
最終 11:15 ← 通過予定時刻（最終）

選手の名前を呼んで応援しよう！

ハーフに出場する選手の名前入り小旗を大会当日に配布（回収）します。

小旗配布（回収）スポット

上村青果、鳥越商店一期屋、秋山製菓舗、甘味処なかや、茶夢、御門市場、島田軍手製造所、西本酒店、井上商店、給水所（5カ所）

全14カ所

エントリー数

5,576人

	スタート時刻	先頭ゴール予想時刻	エントリー数
ハーフ	午前09時45分	午前10時55分	1,963人
2km（小学生）	午前10時00分	午前10時07分	273人
2km（ファミリー）	午前10時05分	午前10時12分	1,198人
10分の1マラソン男子	午前10時15分	午前10時28分	478人
10分の1マラソン女子	午前10時20分	午前10時35分	440人
10km	午前10時35分	午前11時07分	1,224人

（1月26日現在）

【問合せ】 ひとよし温泉春風マラソン実行委員会事務局（市社会教育課 ☎22－2111 内線5241・5242）

春のイベント「ひな祭り」。

人吉球磨地域の春の恒例行事「人吉球磨は、ひなまつり」。
ことしもひな人形の展示や着物体験など、楽しいイベントがいっぱいです。

ヒストリアテラス五木谷でひな人形特別展示を実施中

人形研究家・瀬下麻美子（せのしたまみこ）さん（福岡県飯塚市）監修による「山村で見るいにしえの雛人形」を開催しています。

展示期間　～３月21日（水）
時間　午前10時～午後５時
場所　ヒストリアテラス五木谷（球磨郡五木村甲２６７２－５８）
休館日　月曜日（祝日の場合はその翌日）
入場料　高校生以上300円、小中学生200円、未就学児無料
問合せ　ヒストリアテラス五木谷（☎３７－２１２１）

着物ぶらり歩き / 人吉よさこい祭り

九州の小京都と呼ばれる人吉を着物姿で散策する「着物ぶらり歩き」やぴーちぴーちフェスタ・マルシェ、人吉よさこい祭りを開催します。踊りやフードマルシェをお楽しみください。舞妓さんも登場予定です。

期日　３月４日（日）
時間　午前10時～
場所　九日町、五日町、鍛冶屋町、国宝青井阿蘇神社駐車場

《**問合せ**》人吉市観光案内所（JR人吉駅構内 ☎２２－２４１１）
《**主催**》ひとよし・くま旬夏秋冬キャンペーン実行委員会事務局（人吉球磨広域行政組合内 ☎２３－３０８０）

着物のレンタルが始まりました

九州の小京都と呼ばれる人吉を、着物姿で散策してみませんか？ 事前予約が必要です。詳しくはお問い合わせください。
※おひな様、お内裏様の衣装も準備中です。

申込・問合せ
・立山商店（☎２２－２５６６）
・衣装処 kira 8（キラエイト）（☎３５－６０８０）

「人吉球磨は、ひなまつり」イベントカレンダー

2月	１日(木)	人吉球磨は、ひなまつりオープニングイベント2018（湯前駅レールウイング）
	４日(日)	あさぎり町ひなまつりオープニング（ポッポー館）
	10日(土)・11日(日)	錦町産業フェスタ・ひな人形展示（錦町青年会館）
	11日(日)	婚活・竹灯籠イベント（鍛冶屋町）
3月	３日(土)	第30回石野公園まつり（石野公園） 女性限定サービス！ 温泉入浴料100円（協賛温泉施設） ぜんざい振る舞い（おひな庵） くま川鉄道田園シンフォニーおひな列車 多良木町ひなまつりイベント（交流館石倉）
	４日(日)	着物ぶらり歩き（九日町・鍛冶屋町・五日町おひな通り） あなたも京は舞妓はん（鍛冶屋町） ぴーちぴーちフェスタ、ぴーちぴーちマルシェ（九日町・五日町） 子ども折り紙教室（九日町おひな庵） 牛深ハイヤとおひなマルシェ（若宮神社） 人吉よさこい祭り（青井阿蘇神社駐車場、九日町、若宮神社）
	10日(土)	おひなウンスンカルタマスターズ大会（鍛冶屋町通り）
	21日(水)	ひなまつりエンディングセレモニー（くま川下り人吉発船場）
まつり期間中		人吉球磨は、ひなまつりスタンプラリー（人吉球磨一帯） 無料観光案内（鍛冶屋町）※土日のみ

ひなまつり期間中のそのほかのイベント

2月	17日(土)	人吉ふれあい100円商店街（中心市街地一帯）
	18日(日)	第15回ひとよし温泉春風マラソン（ふるさと歴史の広場）
	25日(日)	第44回人吉梅まつり（人吉梅園）
3月	21日(水)	相良三十三観音めぐり～春の一斉開帳～

※天候によって中止になる場合があります。

ひなまつり期間限定の「おひな御膳」もあるよ♪

情報ひろば

人吉市役所 ☎22－2111（代表）

住　　所　〒868-8601 人吉市下城本町1578番地1
開庁時間　午前8時30分～午後5時15分（木曜日は～午後7時）
開 庁 日　月～金曜（祝日を除く）
ホームページ　http://www.city.hitoyoshi.lg.jp/

人吉市関連施設

カルチャーパレス	☎24－3311
スポーツパレス	☎22－1688
水道局	☎22－5497
保健センター	☎24－8420
石野公園	☎22－6700
人吉城歴史館	☎22－2324
鉄道ミュージアム	☎48－4200

人吉市関連サイト

人吉市役所 人吉市公式 Facebook
日本のふるさとひとよし 人吉市公式 Facebook
人吉市への移住・定住に関する情報をまとめてお届けします！ 人よしライフ
人吉市公式インスタグラム

人吉市の情報を配信中！
テレビ（データ放送）を利用した住民情報サービス データポン
dボタン！ 地デジ 3チャンネル

視聴方法
① ＲＫＫテレビを視聴します
② リモコンのｄボタンを押します
③「デタポン」を選び「決定」を押します

お知らせ

「おでかけ九ちゃん」へ遊びに来ませんか？

九ちゃんクラブ「ふれあい広場」があなたのまちへ出張します。子育て中の皆さん、気軽にお越しください。

期日　2月21日㈬
時間　午前10時30分～正午
場所　西瀬コミセン
テーマ　散歩「小さな春探し」
対象　おおむね3歳未満の乳幼児とその保護者
定員　15組（先着順）
※2月16日㈮までに申し込んでください。
申込・問合せ　ほっとステーション九ちゃんクラブ（☎32-9566）

児童手当（2月期）振り込みは2月7日㈬です

2月期（平成29年10月～平成30年1月分）の児童手当を、2月7日㈬に指定された金融機関口座に振り込みます。

現況届を提出していない方や、保険証の写し、所得証明書などの添付書類などが不足している方には支払いができませんので、至急手続きをしてください。

問合せ　市福祉課児童福祉係

国民年金保険料の追納制度

国民年金保険料の免除や納付猶予、学生納付特例期間の保険料は、10年前までさかのぼって追納することができます。将来受け取る年金額を増額するためにも追納することをお勧めします。

免除などの承認を受けた期間の翌年度から起算して、3年度目以降に保険料を追納する場合は、承認を受けた当時の保険料額に経過期間に応じた加算額が上乗せされます。申込方法など詳しくはお問い合わせください。

問合せ　八代年金事務所（☎0965-35-6123）、市保険年金課国保年金係

付加年金制度の利用で老齢基礎年金額に上乗せ

付加年金制度とは、国民年金の保険料に加えて付加保険料を納めると、老齢基礎年金に付加年金が上乗せされる制度です。

手続きなど詳しくはお問い合わせください。

付加保険料　月400円
付加年金額　200円×付加保険料納付月数
10年間付加保険料を納めた場合の付加年金額
200円×120月（10年）＝2万4千円（年額）

※老齢基礎年金額に付加年金額が毎年上乗せされます。付加保険料を納めた分は、2年間で取り戻すことができます。

問合せ　市保険年金課国保年金係

下水道はルールを守って正しく使いましょう

公共下水道に接続している事業所・飲食店でグリーストラップなど油脂の除害施設を設置している方は、定期的な清掃と点検を行い、施設を適切に管理してください。↖

一般家庭では、天ぷら油などの油脂類やウエットティッシュなど水に溶けない紙、布類を絶対に下水道に流さないでください。これらの物を流すと、下水道の本管の詰まりやポンプが故障したりする大きな原因になります。みんなの下水道です。ルールを守って正しく使いましょう。

問合せ　市下水道課事業係

愛の献血♥

◆2月28日㈬
【カルチャーパレス】
・午前10時～正午
・午後1時～4時
※400ミリリットル献血にご協力ください。
問合せ　市保健センター健康増進係

ニワトリなど家畜を飼育している方は報告が必要です

自宅などで家畜を1頭（羽）以上飼育している方（ペットも対象）は、毎年1回、家畜の種類と頭（羽）数の報告が義務付けられています。

対象の家畜を飼育している方は、市農業振興課にご連絡ください。毎年報告様式を配布している家畜農家の方は連絡不要です。

報告が必要な家畜の種類
ウシ、水牛、ウマ、めん羊、山羊、ブタ、イノシシ、シカ、ニワトリ、アヒル、アイガモ、七面鳥、ウズラ、ホロホロ鳥、キジ、ダチョウ、ミニブタ、イノブタなど

問合せ　市農業振興課農畜産係

人吉球磨広域行政組合 平成29・30年度指名願追加受付

人吉球磨広域行政組合が発注する平成29・30年度の建設工事、測量・建設コンサルタント、物品調達の指名願を追加で受け付けます。

受付期限　2月28日㈬※消印有効。郵送だけの受け付け。
※詳しくはホームページをご覧ください。
問合せ　人吉球磨広域行政組合総務課（☎23-3080）
ホームページ　http://www.hitoyoshikuma.com/

県の産業別最低賃金が改正されました

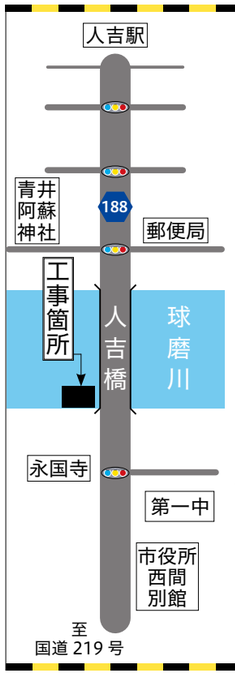
◎電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具・情報通信機械器具製造業
【782円】（平成29年12月15日から）
◎自動車・同付属品製造業・船舶製造・修理業、舶用機関製造業
【832円】（平成29年12月15日から）
◎百貨店、総合スーパー
【740円】（平成29年12月15日から）

使用者も労働者も必ずチェックしましょう！
※産業別最低賃金には、適用範囲があります。詳しくはお問い合わせください。
問合せ　人吉労働基準監督署（☎22-5151）

人吉橋下流で球磨川の改修工事を実施します

国土交通省八代河川国道事務所では、人吉橋下流で球磨川の流れをなだらかにするための土砂掘削と護岸整備を実施します。掘削土砂の搬出で、工事車両が市道青井西間線～国道219号を通る予定で工事期間中は工事車両が多数通行します。周辺住民の皆さんや市道利用の皆さんにはご迷惑をお掛けしますがご理解とご協力をお願いします。

工事期間　～6月末頃（予定）
問合せ　八代河川国道事務所人吉出張所（☎22-3244）



小学校入学前の定期予防接種はお済みですか？

予防接種は、感染症予防と病気のまん延防止などを目的としています。病気になりやすかったり重症化しやすかったりする年齢になる前の、法律で決められた接種時期に、できるだけ早く接種することが大切です。接種対象年齢を超えると任意接種（有料）になります。計画を立てて早めに接種しましょう。

問合せ　市保健センター母子保健係（☎24－8420）

定期予防接種の種類と対象年齢

予防接種の種類	回　数	年　齢
麻しん風しん混合（MR・2期）	1回 ※1期は1歳までに済	年長児 ※3月31日(土)まで
三種混合	初回3回と追加1回の計4回	7歳6カ月まで
不活化ポリオ※		
四種混合※※		
日本脳炎	初回2回と追加1回の計3回	7歳6カ月まで

※ 不活化ポリオは生ワクチンの接種回数で回数が異なります。
※※ 四種混合は、三種混合と不活化ポリオを混合したワクチンです。四種混合を接種した場合は、三種混合と不活化ポリオを接種する必要はありません。

催し

第44回人吉梅まつり

期日　2月25日(日)
時間　午前10時30分～午後3時ごろ
内容　郷土芸能や太鼓の演奏などのステージ催事、春の野だて、地元特産品や郷土料理の出店（雨天時は変更の場合あり）
駐車場　会場に駐車場はありません。大畑小・大畑コミセン（無料臨時駐車場）から無料シャトルバスをご利用ください。
交通規制　当日の午前9時～午後4時まで、会場周辺（大畑麓町～JR大畑駅）は一方通行になります。
問合せ　市観光振興課観光振興係

人吉鉄道ミュージアム企画展

人吉鉄道ミュージアムMOZOCA（もぞか）ステーション868で、「『100年レイル肥薩線』企画展vol.2 ジグザグ、ぐるっとどう動く？ 大畑ループ線・スイッチバックの走り方」を開催します。

明治42年に全線開通した肥薩線は、明治時代の鉄道技術を集めて造られました。企画展では、難工事の末、険しい山道を克服した大畑ループ線・スイッチバックを紹介します。大畑ループ線・スイッチバックを通して、明治の鉄道技術を感じてみませんか？

期日　2月15日(木)～3月27日(火)※毎週水曜日（祝日の場合は翌平日）は休館
時間　午前9時～午後5時
場所　MOZOCAステーション
入館料　無料
問合せ　市企画課肥薩線世界遺産推進室

募集

カルチャーパレス施設管理業務の非常勤職員募集

採用予定人数　1人
業務内容　カルチャーパレスの施設管理、設備機器などの保守点検・修繕業務
勤務形態　月17日以内（勤務時間は週29時間以内）
雇用期間　4月1日～平成31年3月31日
受験資格　昭和40年4月2日以降に生まれた方
申込方法　ハローワークで求人登録後、履歴書と紹介状を市契約管財課（市役所カルチャーパレス仮本庁舎1階）に直接お持ちください。
申込期限　2月15日(木)
問合せ　市契約管財課カルチャーパレス管理係

マイクロバス運転業務と守衛業務の非常勤職員募集

【マイクロバス運転業務】
採用人数　1人
業務内容　市役所内の各業務・イベントに伴うマイクロバスの運転など
【守衛業務】
採用人数　2人
業務内容　夜間や休日の電話対応や来庁者の接客対応など
【共通事項】
勤務形態　月17日以内（勤務時間は週29時間以内）
雇用期間　4月1日～平成31年3月31日
受験資格　昭和35年4月2日以降に生まれた方
申込方法　ハローワークで求人登録後、履歴書と紹介状を市契約管財課（市役所カルチャーパレス仮本庁舎1階）に直接お持ちください。
申込期限　2月15日(木)
問合せ　市契約管財課管財係

講座

中小企業者のための研修会

中小企業大学校人吉校では、中小企業者に向けた研修会を開催します。

【モデルで学ぶ原価管理とコストダウン】
内容　コスト競争に打ち勝つための原価管理の考え方と原価計算、コストダウンのポイントなどを学習します。
期日　2月20日(火)～22日(木)
対象　製造・購買部門の管理者、新任管理者、リーダー
定員　30人※先着順
受講料　3万1千円
【九州・沖縄経営者塾】
内容　法政大学大学院教授・坂本光司（こうじ）さんと、鎌倉投信株式会社のファンドマネージャー・新井和宏さんを講師とした講座。企業が目指すべき正しい経営の姿を学びます。
期日　3月2日(金)・3日(土)
対象　経営者、後継者、経営幹部、管理者、部門・事業リーダー、新規事業・投資・資金調達を考えている・行っている方など
定員　35人※先着順
受講料　1万6千円
【全研修共通】
場所　中小企業大学校人吉校（鬼木町1769-1）
申込方法　中小企業大学校人吉校にある申込書で申し込んでください。同校ホームページからも申し込みできます。
※詳しくはお問い合わせいただくかホームページをご覧ください。
※人吉商工会議所人材育成事業補助金が利用できます。
申込・問合せ　中小企業大学校人吉校（☎23-6851）
ホームページ　http://www.smrj.go.jp/inst/hitoyoshi/index.html

しゅんなめじょ作り体験

市グリーンツーリズム推進協議会では、人吉球磨地域の伝統行事「しゅんなめじょ」の製作体験を開催します。↖

仲間づくり　生きがいづくり

平成30年度 シニアいきいき講座 受講生募集

受講資格　市内に住むおおむね60歳以上の方
受講料　無料（材料代が必要な講座もあり）
申込方法　電話か市高齢者支援課（市役所西間別館1階）にある申込用紙に記入し提出してください。
募集期限　3月2日（金）※新規応募者が極端に少ない場合は講座を中止することがあります。
※定員を超えた場合は、新規（初心者）を優先し抽選します。
講座時間　午前の部＝午前10時～正午
午後の部＝午後1時～3時
講座回数　4月～平成31年2月の全20回
講座会場　市保健センター
問合せ　市高齢者支援課元気・長生き係（☎22－2111内線1235）

講座一覧

講座名	講師名	定員	曜日・時間
身体のケア体操	中濱 幸浩	30人	第1・3月曜（午前）
絵　画	宮村 宏	20人	第1・3月曜（午後）
三味線	簑田 よし子	15人	第1・3火曜（午前）
社交ダンス	岳野 さゆり	20人	第1・3火曜（午前）
ちりめん細工	鮫島 淳子	20人	第1・3水曜（午前）
陶　芸	犬童 又郎	30人	第1・3水曜（午後）
パッチワーク	入船 さよ子	15人	第2・4水曜（午後）
ガンバルーン体操	木原 博子	30人	第2・4水曜（午後）
書　道	西田 正伸	20人	第1・3木曜（午前）
囲　碁	吉村 安	30人	第2・4木曜（午前）
民謡舞踊	山下 和子	20人	第2・4木曜（午後）
「寄せ植」教室	西 和子	15人	第2・4木曜（午後）

期日　3月2日(金)
時間　午前9時30分～午後2時
場所　農家民宿「古時香（ことか）」（下原田町嵯峨里1439-2）
参加費　1500円
定員　20人※先着順
申込方法　住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数を記入し、ファクスか電子メールで申し込んでください（電話も可）。
申込期限　2月26日(月)
問合せ　市農業振興課農政係（FAX22-7047）
電子メール　nougyou@hitoyoshi.kumamoto.jp

鳳月堂（ふうげつどう）の和菓子職人から学ぶ和菓子作り教室

市グリーンツーリズム推進協議会では、株式会社鳳月堂の和菓子職人を招き、地元食材を使った和菓子作り教室を開催します。

期日　3月16日(金)
時間　午前9時30分～午後2時
場所　中原コミセン
参加費　1500円
定員　30人
申込方法　住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数を記入し、ファクスか電子メールで申し込んでください（電話も可）。
問合せ　市農業振興課農政係
申込期限　3月9日(金)
電子メール　nougyou@hitoyoshi.kumamoto.jp

相談

肝炎治療の悩み相談「肝炎サロン」

県では、肝炎患者やその家族など肝炎に関心がある方のための情報交換の場「肝炎サロン」を開催します。

肝臓の病気に対する疑問や、治療の不安など、ゆっくり語り合ってみませんか？参加費は無料で事前の申し込みも不要です。

期日　2月15日(木)
時間　午後1時30分～（2時間～2時間30分程度）
場所　熊本労災病院（八代市竹原町1670）
※熊本市・天草市・阿蘇市・山鹿市でも開催されます。詳しくはお問い合わせください。
問合せ　県健康危機管理課（☎096-333-2783）

2月の行事カレンダー

1	(木)	広報配布、「人吉球磨は、ひなまつり」スタート（～3月21日）
2	(金)	
3	(土)	人吉市学校支援地域本部事業10周年記念大会（CP）、人吉市議会報告会・意見交換会（東西コミセン）
4	(日)	
5	(月)	
6	(火)	
7	(水)	
8	(木)	
9	(金)	
10	(土)	
11	(日)	建国記念日
12	(月)	振替休日
13	(火)	
14	(水)	
15	(木)	広報配布、「100年レイル肥薩線」企画展vol.2（MOZOCAステーション）～3月27日
16	(金)	
17	(土)	人吉ふれあい100円商店街（中心市街地）
18	(日)	第15回ひとよし温泉春風マラソン
19	(月)	
20	(火)	
21	(水)	
22	(木)	
23	(金)	
24	(土)	
25	(日)	人吉梅まつり（人吉梅園）
26	(月)	
27	(火)	
28	(水)	

※CP：カルチャーパレス、SP：スポーツパレス

はい、こちら消費生活センターです

Consumption life center
人吉市消費生活センター
☎22－2111　内線1215・1216

消費者問題2017

国民生活センターでは、消費者問題として社会的注目を集めたものや相談が多く寄せられたものなどから、その年の「消費者問題に関する10大項目」を選んで公表しています。その中から、ことしも注目したい事項をいくつか取り上げます。

狙われる高齢者

市役所などをかたる医療費や保険料の「還付金詐欺」の相談が多く寄せられました。高齢者を狙う悪質な手口が後を絶ちません。

自宅で不用品を買い取ってもらうはずが強引に貴金属を買い取られたという「訪問購入」の相談も、高齢者の占める割合が高くなりました。

※人吉市では、「総合消費料金に関する訴訟最終告知」と書かれたはがきが自宅に届き、示談金をコンビニで支払わせようとする架空請求が多発しました。

仮想通貨の利用広がる

昨年4月、「仮想通貨」の新しい制度がスタート。制度が整備され、新たな決済手段として注目を集めています。そうした中、「必ず値上がりする」と言われ、売却利益を目的に仮想通貨を購入したが、儲かるどころか支払ったお金も戻ってこないというトラブルもみられました。

格安旅行会社が経営破綻

海外旅行のパッケージツアーの販売を行っていた旅行会社が多くの申し込みを受けたまま経営破綻。旅行者に大きな損害などを与えました。旅行会社が破綻した場合には、旅行者が前払いした代金を弁済する「弁済業務保証金制度」があります。この度の破綻を受け、観光庁では消費者保護のため制度が検討され、保証金の引き上げなどの措置が行われることになりました。

着物などのレンタルトラブル

成人式のために契約していた衣装レンタル業者と「連絡がつかない」「返金に応じない」などの事件が大きなニュースになっています。

契約時に全額入金を求められる「今だけのお得なキャンペーン」と業者から契約を勧められることもあります。

トラブルを避けるために、迷っているうちは契約せず、契約前に十分な情報を集めることが大切です。

◎注意すべきポイント

①レンタルする商品の内容を確認する
- 衣装や小物など、何がレンタル商品に含まれているのか

②レンタル以外のサービスの内容を確認する
- 着付けや写真撮影など、どんなサービスが含まれているのか

③レンタル料金を確認する
- 商品やサービスに対していくら支払うのか
- 貸出日と返却日はいつなのか
- 返却の場所と方法はどうなっているのか

⑤契約の成立時期
- いつからレンタルの契約が始まるのか

⑥キャンセル料
- いつからどのくらいキャンセル料が掛かるのか

契約をせかされてもその場ですぐに判断しないようにしましょう。

成人式だけでなく、卒業式・入学式などでも同様の注意が必要です。

④レンタル期間などを確認する

市消費生活センターでの相談は無料です。秘密は必ず守りますので、安心して気軽に相談してください。

困ったときは、市消費生活センター（市役所西間別館敷地内プレハブ　☎22－2111　内線1215・1216）または「消費者ホットライン」（☎188）に相談してください。

身近な環境美化や地球温暖化対策について、皆さんに耳寄りな情報をお届けします。

COOL CHOICE
第20回

2030年に向けた新しい国民運動「COOL CHOICE（＝賢い選択）」
日頃の小さな選択の積み重ねが、大きな変化につながります。

● LED照明は長寿命で省エネ～電気代削減作戦～

照明器具は家庭の中で、冷蔵庫に次いで消費電力量が多い電化製品です。家庭にある照明器具をLEDのダウンライトやシーリングライトに交換するだけで、省エネにつながります。

LED照明は、白熱電球などに比べると購入価格は高価ですが、寿命が長く、電気代も下がりお得です。照明をLEDに変えて、省エネと電気代削減につなげませんか？

問 市環境課環境衛生係（☎22－2111　内線2712）

ようこそとしょかんへ！

Welcome to library　問 人吉市図書館　☎24-3518

場　所：カルチャーパレス内
開館日：火～日曜、祝日
開館時間：午前9時～午後5時
休館日：月曜日（祝日に当たる場合はその翌日）

2月の休館日
5日、13日、19日、26日

この本、よかばい

人吉のリーダーの皆さんがおすすめの本を紹介します。

今月の紹介者
繊月酒造 会長
堤（つつみ） 正博（まさひろ）さん

私も75歳を越え、後期高齢者入りをしました。最近は、この種の本を読んでいます。

人生は登山に例えられます。これまで頂上を目指して一生懸命頑張ってきました。現在は麓に向かって下山しています。登る時と違って周りの山々や緑の木々、鳥のさえずりなどを楽しみながら歩いて行こうと思っています。

「孤独のすすめ」
―人生後半の生き方―

五木 寛之著

新刊案内

【一般向け】

彼方の友へ

伊吹（いぶき） 有喜（ゆき）著

老人施設でまどろむ佐倉波津子に、「乙女の友・昭和十三年　新年号付録　長谷川純司作」と印刷された愛らしい箱が届く。昭和初期から現在へ。雑誌の付録に秘められた思いとは何か。戦前から戦後までの激動の時代を生きた波津子を、温かく生き生きとした文章で描いた作品です。

【児童向け】

おしりつねり

桂（かつら） 文我（ぶんが）著

おしりをつねられる痛みで用事を思い出す、でっちのつねきち。大人が寄ってたかってつねりますが、皮が厚くなったのか痛くないようで……。

掃除、お使い、ご主人様のお供など、一生懸命働くでっちさんが活躍する落語を基にした、楽しい絵本です。

日本遺産を訪ねて⑳　ウンスンカルタ

全国で唯一伝承された民衆の娯楽

ウンスンカルタは、４人ずつの２チームが獲得した札の数を競うカードゲームです。起源はポルトガルで、大航海時代に日本を訪れた船員が伝えた南蛮カルタが、その後、天正カルタへと変化します。

江戸時代になると、天正カルタを日本風に改良したウンスンカルタが誕生します。このカルタ遊びは全国で流行しますが、賭博性が高かったので幕府の政策で禁止されました。しかし、相良氏は民衆の娯楽に寛容であったのか唯一人吉でこの遊びが伝承され、市内では昭和の初めまで盛んに行われていました。鍛冶屋町では、鍛冶職人が仕事を終えた後にカルタを楽しんでいたそうです。

現在では子どもから大人までの多くの方がウンスンカルタを楽しみ、鍛冶屋町では３月と 10 月に大会が開催されています。

▲全国から参加者が集まるウンスンカルタ大会

問 人吉球磨日本遺産活用協議会
（市歴史文化課内　☎２２－２３２４）
ホームページ　http://hitoyoshi-kuma-heritage.jp/

保健センター子育て通信

「絵本」で親子の触れ合いを楽しみましょう！

読み聞かせは「絵本を見て・聞いて・読んでくれる人と触れて」感性や感動を育み五感を育てます。

☆どんな絵本を選んだらいい？

・読む人の感性に響く絵本
・子どもの反応を見て、興味を示した絵本
・入園、運動会など時期や季節に合った絵本
・身近な物が描かれている絵本や動物の絵本　など

☆読む時のポイント

気分を盛り上げて読みましょう！

・０歳児は視力が弱いため輪郭や色がはっきりしている絵本の方が集中して聞いてくれます。聴力は発達しているので「とんとんとん！」などリズミカルな文章の絵本がお勧めです。
・１歳児は実際の物と言葉が一致し、自分が知っている物の名前が出てくるとうれしくなります。同じ絵本を繰り返し読んで、言葉をまねさせたり、指さしで気持ちを伝えたりしましょう。
・２歳児は目の前にない世界を想像して、それを言葉にする力が育ってきます。不思議な世界が描かれている絵本にわくわくするのでしょう。文はゆっくりと分かりやすく、少し抑揚を付けて読むと言葉の意味を理解しようと耳を傾けてくれます。

どの年齢の子どもも、読む人との触れ合いを楽しむことができます。読み聞かせで親子の絆を深めるゆっくりとした時間を共有してみませんか？

問 すくすく子育てセンター
（市保健センター母子保健係 ☎２４－８４２０）

人吉の食材を使った人吉の伝統食の作り方を紹介します。

ひとよしのおごちそう

人吉球磨地域に古くから伝わる保存食
「ゆべし」

ゆべしはユズの中にみそを詰めて蒸し、軒下に干して乾燥させます。今回は調理してすぐに食べられるレシピを紹介します。

ユズは捨てる部分がありません。皮はユズ胡椒やマーマレード、果肉を包む袋はジャムに。種も焼酎に漬けこむと化粧水になり、肌がつるつるになりますよ。

ふるさとの食指南書作成委員会
会長　山上 日出世さん

▲「ゆべし」（手前）とユズ料理の数々

材料（10 人分）

ユズ（２個）／小麦粉（150㌘）／黒糖（150㌘）／みそ（100㌘）／いりゴマ（大さじ１杯）／ピーナッツ（大さじ２杯）／一味（少々）／水（適量）

作り方

① ユズの皮をすりおろす
② 材料全てをよく混ぜて、こねる
③ ②を筒状に形作る
④ 蒸し器で 15 分蒸し上げる
⑤ 一口大に切って完成

市長日記　Mayor's Diary

Vol.31

人吉市長　松岡 隼人

1月19日に17年ぶりとなる人吉市子ども議会を開催しました。議場の発言席で原稿を見ることなく前を向き、堂々と力強く質問をする小学6年生の姿を見て、当日を迎えるまでの努力の跡が垣間見られ、とても頼もしく感じました。

質問の内容も素晴らしく、本市経済の活性化、偉人や文化財の資源を磨き上げ活用する事業、福祉や環境など、市民生活に関係する幅広い分野の質問を受けました。貴重な提言や質問は、本市の課題を子どもたちの視点で的確に指摘したもの、みんなが望んでいることなどを提案していただきました。私たち執行部も丁寧にお答えしましたが、確かにそうだと感じたことでも実際は実現しておらず心苦しく思う場面もありました。できることは早急に思いを実現すべく、努力を重ねてまいります。

子どもたちには、今回のように常に人吉のことを考えていただき、これからも一緒になって人吉を創っていきたいと思いますので、引き続きよろしくお願いします。

わが家のアイドル

3歳までの子どもの写真募集中！
応募・問合せ　〒868-8601
人吉市下城本町 1578 番地 1
市企画課広報担当
（☎ 22-2111 内線 2222）
電子メール
kikaku@hitoyoshi.kumamoto.jp
↑はＱＲコードから読み取れます

連絡先を忘れずに

鍬田（くわた） 壮真（そうま）ちゃん
3歳（相良町）
平成26年８月１日生
竜一パパ・加奈子ママ
６月に妹が生まれたよ！ お兄ちゃんって大変だなぁ

宮﨑（みやざき） 乙寧（おとね）ちゃん
２歳（下永野町）
平成27年12月30日生
裕パパ・梨紗ママ
お姉ちゃん、いつも遊んでくれてありがとう！ 大好き♡

宮﨑（みやざき） 咲花（えみか）ちゃん
２カ月（下永野町）
平成29年11月７日生
裕パパ・梨紗ママ
はやく大きくなって、お姉ちゃんたちと遊びたいな。待っててね♡

こんにちは！ 人吉市地域おこし協力隊です

このコーナーでは、平成29年度から活動を開始した「人吉市地域おこし協力隊」隊員の日々の活動をお届けしていきます。

ひまわり亭（矢黒町）とリュウキンカの郷（球磨郡あさぎり町）で1月19日・20日に開催された「平成29年度地方創生実践塾in人吉市」に参加しました。地方創生実践塾とは、地域活性化に向けた専門的・実践的な知識を学ぶことができる一般社団法人地域活性化センター主催の研修会です。

1日目に松岡市長の講義があり、その中でこども王国保安官の話しがありました。子どもが犯罪に巻き込まれる事件が全国的に増え、不審者の出没も増加している近年。「高齢者も子どもたちを見守る活動に力を貸そう」という気運が高まり、市からの協力要請を受け平成18年8月に「子どもを見守る保安官」が結成されたそうです。人吉市老人クラブの方たちなどがおそろいの黄色いユニフォームを着用し、ボランティアで地域の子どもたちの登下校を見守り、安心・安全なまちづくりの実現に貢献されています。

私が人吉市に来てびっくりしたことの一つが、子どもたちが知らない人にも必ずきちんとあいさつをしてくれることでした。地域のおじいちゃんおばあちゃんたちに毎日見守られながら、あいさつの大切さや交通安全の指導を受け、人吉市の子どもたちはみんなに愛され大事に育てられているのだと感じました。

子どもを見守る保安官の皆さんには、体に気を付けていつまでも元気に子どもたちを見守っていただきたいです。

フェイスブックで情報発信中です♬

人吉市地域おこし協力隊
隊員　今岡（いまおか） 千晶（ちあき）

▲ＱＲコード

■編集後記■

曜日の関係で1月中旬の開催となった人吉市消防出初式。カメラではなく法被を着て団員として参加しました。

会場では温かい食事や励ましの声をいただき、地域住民や職場、後援会などたくさんの人の支えのなか活動できる喜びを感じました。規律と放水競技は何度経験しても緊張しますが、終わった後は充実感に満たされました。（山本）

今回掲載した「人吉市子ども議会」の取材に行きました。物おじせず大きな声ではきはき質問する子どもたちを見て感動。私が小学生の時は、こんなに堂々と話せなかったし、今でも話せないなと恥ずかしくもなりました（笑）。

まだまだ寒い日が続きそうです。風邪やインフルエンザには十分気を付けて過ごしてくださいね。（渡邊）

読者のひろば

みなさんからのおたより

★1月に「人吉老連だより」をいただきました。表紙に、昨年スポーツパレスであった高齢者スポーツ大会の時の集合写真が出してあり、いつ写真が出るのかと思いつつ忘れかけていました。

このような写真は、私が生きている間もう二度と無いだろうと思い感謝、感謝です。私たち老人にとりまして大変ありがたい記念写真となりました。毎日パズルみたいに人を探すのに楽しい日々になっています。本当に老連の皆さま方のおかげと感謝申し上げます。ますます頑張ってください。

P.N バーバーさん（西間上町）

●今回、広報ひとよし1月15日号と一緒に配布した「人吉老連だより」の表紙を、広報担当者で撮影させてもらいました。一人一人がとても小さくなってしまい申し訳ない気持ちもありましたが、楽しみに見ていただいていると知りとてもうれしく思いました。また機会がありましたら、ぜひ撮影させてください。

★成人式、もう半世紀前の出来事になります。京都は城陽町（現・城陽市）という宇治市の隣で背広を着て出席したのを思い出します。もちろん知らん人ばかりでした。来年からの成人式に、人吉はどうあるべきかの提言アンケートを採用されたらどうでしょうか？

P.N のっぽさん（北泉田町）

●人吉市の成人式では毎回、成人者と来場した保護者にアンケートへの協力をお願いしています。内容は式典の開催日や記念品などについてですが、最後に自由に意見を記入する欄があります。その欄を具体的に提言記入欄に変更するかは今後の検討が必要ですが、成人者など若い人たちの意見や思いを聞くいい機会になりますね。おたよりありがとうございました。

★先日、遠方から訪ねてきた友人と一緒に球磨川下りに初めて乗りました。このような機会でも無ければ球磨川下りに乗ることも無かったと思いますが、心地よい風と普段とは違って見える景色を楽しむことができ、とても良い時間を友人と過ごすことができました。次は春の桜の咲く頃に乗ってみたいです。

P.N 球磨川鮎子さん（願成寺町）

●球磨川下りに初めて乗られたということですが、地元にいると乗る機会がなかなか無いですよね。たまには、地元を観光するのもいいかもしれません。地元の良さを感じるいい機会になるはずです。

広報ひとよしを読んだ感想や人吉への思い、身近な出来事などを書いてお送りください。抽選で下記のプレゼントが当たります。2月25日㈰必着。当選者には賞品を送ります。

宛先　〒868-8601　人吉市下城本町1578番地1
市企画課広報担当
電子メール　kikaku@hitoyoshi.kumamoto.jp
※住所、氏名（ペンネーム）、年齢、性別、電話番号を記入してください。

■ 次号３月１日号のおたよりコーナーのプレゼント ■

おたよりコーナーにご応募いただいた方の中から抽選で、人吉市のふるさと納税返礼品にご協力いただいている事業所から商品をプレゼントします。皆さんからのご応募お待ちしています！

「不知火（しらぬい）生産組合」の人吉産不知火３㌔㌘

本年度人吉市のふるさと納税返礼品に仲間入りした不知火生産組合の「人吉産不知火３㌔㌘」をお一人様にプレゼント!!

「不知火」の栽培を始めて約 15 年。上原田地区で生産する不知火は、土の性質から酸が抜けやすく、収穫してすぐに出荷できるのが特徴です。

３軒の農家が丹精込めて育てたおいしい不知火をご堪能ください。

■事業所　不知火生産組合（上原田町）

人吉市ではふるさと納税の返礼品を多数そろえています。市外に住む家族や友人にぜひご紹介ください！
ふるさと納税の返礼品に出品いただける商品も募集しています。詳しくはお問い合わせください。

問合せ　市企画課シティプロモーション推進室（☎２２－２１１１　内線２２２２）

広報ひとよし 平成30年2月1日号 第1099号

あなたが主役

わたしも主役

みんな集まれ!

活気ある未来の人吉像を考えましょう!!

参加者大募集!

ひとよし大未来会議

3月3日（土）午後1時～5時（受付 正午～）

会場：スポーツパレス

みんなの声が未来の人吉を創る

未来の人吉はわたしが創る
～20年後のビジョンづくりフューチャーセッション～

実施内容	活気ある「未来の人吉」を実現するために総合進行役（ファシリテーター）のアドバイスの下、皆さんで積極的なプランを企画します。優秀な提案は表彰も！
定　　員	200人（グループ参加も歓迎）
応募方法	ホームページで申し込んでください。 電子メール、電話、下記QRコードからも申し込みできます。
募集期限	２月23日(金)
主　　催	人吉市
事 務 局	いいひと委員会

フューチャーセッションとは、いろいろな立場の人が参加し対話を通じ、未来に向けて「新たな関係性」「新たなアイデア」を生み出していく手法です。

【問合せ】市企画課シティプロモーション推進室（☎２２－２１１１　内線２２２２）
ホームページ https://www.betogether.co.jp/iihito-fm0303
電子メール iihito@betogether.co.jp

申し込みフォームコチラ!

編集・発行　人吉市役所企画課
〒868-8601 熊本県人吉市下城本町1578番地1
http://www.city.hitoyoshi.lg.jp/ ✉info@hitoyoshi.kumamoto.jp
☎（0966）22-2111 FAX（0966）24-7869